

第1回 札幌・福岡幾何学セミナー

科学研究費基盤研究 (A) 一般「位相幾何学の総合的研究」(17204007)(代表 松元重則), 基盤研究 (A)(1)「種々の幾何学と可積分系との関わりと展開」(16204007)(代表 宮岡礼子), 基盤研究 (B) 一般「ホモトピー論的観点から見た大域的特異点論」(16340018)(代表 佐伯修), 萌芽研究「多様体対への可微分写像に対する有限型不変量の定式化とその応用」(18654014)(代表 佐伯修), 基盤研究 (B) 一般「超平面配置の理論とその応用」(1734001)(代表 寺尾宏明), 基盤研究 (B)「ワイエルストラス型表現公式の一般化と特異点をもつ曲面の理論への応用」(14340024)(代表 山田光太郎) の援助による表記のセミナーを開催いたしますのでご案内申し上げます.

他の支援: 21世紀COEプログラム「特異性から見た非線形構造の数学」(拠点リーダー: 小澤徹), 「機能数理学の構築と展開」(拠点リーダー: 中尾充宏).

日時: 2007年2月19日から2月20日

場所: 北海道大学理学部8号館309室

2月19日(月)

9:20-9:30 あいさつ(泉屋周一(北海道大学大学院理学研究院))

9:30-10:20 松本堯生(広島大学大学院理学研究科)

トポロジーの古典的手法と初等的手法 I

10:30-10:55 北山義大(北大 M2)

Vanishing Theorems for Cohomology of Simplicial Complexes

10:55-11:20 大井一九(九大 M2)

内在的に絡んだグラフと内在的に結ばれたグラフの関係について

11:30-11:55 西田久志(北大 M2)

時空の特異性に関する Penrose の定理

11:55-12:20 落合琢麻(九大 M2)

DNA 組み替えのタングルモデルとその応用

14:00-14:50 Rossman, Wayne(神戸大学理学部)

可積分系による離散的な平均曲率一定曲面 I

15:00-15:25 生駒知大(北大 M2)

The fundamental cycles of normal surface singularities and weighted graphs

15:25-15:50 天野純(九大 M2)

結び目の正則射影図に必要な辺の最小数

16:00-18:00 Short communications(一人10分)

高野真和(北大 M1), 平佐知典(九大 M1)

加世堂公希(北大 M1), 長野祐一(九大 M1)

福永知則(北大 M1), 成川智浩(九大 M1)

永井隆之(北大 M1), 腰越麗子(九大 M1)

一藁久俊(北大 M1), 加治佐智紀(北大 M1)

吉本拓郎(北大 M1)

18:30- 懇親会

2月20日(火)

9:30-10:20 Rossman, Wayne(神戸大学理学部)
可積分系による離散的な平均曲率一定曲面 II

10:30-11:20 亀之園淳(九大 M2)
特異点数が最小となる曲面間の安定写像について

11:30-11:55 伊藤裕(北大 M2)
閉ローレンツ多様体の共形うめこみについて

11:55-12:20 梅田裕平(九大 M2)
Spaceike surfaces of revolution with constant mean curvature
in Minkowski 3-space and their Gauss maps

14:00-14:50 松本堯生(広島大学大学院理学研究科)
トポロジーの古典的手法と初等的手法 II

15:00-15:50 澁谷一博(北大 D)
A set of integral elements of higher order jet spaces

16:00-16:25 下園昭博(九大 D)
Gluing による Triunduloid の構成

16:25-16:50 中山豊(北大 M2)
4次元ユークリッド空間の曲面におけるルリューブルの表現公式

17:00-17:25 中條大介(九大 D)
不定値な非固有アファイン球面の Martinez 型表現公式とその応用

17:25-17:50 栗屋隆仁(九大 D)
TBA

25分、10分講演は質疑応答込み

世話人

泉屋周一(北海道大学大学院理学研究院)
山田光太郎(九州大学大学院数理学研究院)

連絡先

佐治健太郎(北海道大学大学院理学研究院)
saji@math.sci.hokudai.ac.jp

高橋雅朋(北海道大学大学院理学研究院)
takahashi@math.sci.hokudai.ac.jp